

業務運営進行表

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

所属	局名	部名	室・課（出先は所属）名	所属のホームページ
	教育局	—	湘南高等学校	http://www.shonan-h.pen-kanagawa.ed.jp/

I 業務概要

全日制・定時制の課程 普通科



II 収支の状況

(単位：千円)

		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	出納整理期間	累計	
収入	収入科目	年間計画額	収入済額					
	使用料及び手数料	47,611	221	26,548	45,361	19,350	11	91,491
	諸収入	1,403	283	313	283	263	91	1,234
	その他	29	10	3	4	6	5	27
	収入計(A)	49,043	515	26,864	45,648	19,620	107	92,752
支出	事業経費	(再)配当額	支出済額					
	事業費	55,652	2,244	4,384	23,891	24,352	781	55,652
	維持管理費	50,014	8,885	11,848	12,089	11,983	5,208	50,014
	計	105,666	11,129	16,232	35,980	36,336	5,989	105,666
	人件費 (注1)		296,684	201,210	305,335	211,088		1,014,316
支出計(B)		307,813	217,442	341,315	247,424	5,989	1,119,982	
差額(A)-(B) (注2)		△ 307,298	△ 190,578	△ 295,667	△ 227,804	△ 5,882	△ 1,027,230	

(注1) 人件費には職員数に共済費及び退職手当の平均単価を乗じて算出した共済費相当額(事業主負担分)及び退職手当相当額が含まれています。

(注2) 差額の△(マイナス)には、県税や県債、国庫支出金等を充当しています。

(注3) 各項目毎に千円未満四捨五入を行っているため、各計欄は各項目を合計したものと一致しない場合があります。

III 職員配置状況

配置職員数	区分	4月1日	7月1日	10月1日	1月1日
	常勤職員	94	94	94	94
	上記以外の職員	71	72	72	72
	計(人)	165	166	166	166

IV 業務実施状況

1 生徒数の状況（平成27年4月1日現在）

（全日制）

		1年	2年	3年	小計
学級数		9	9	9	27
生徒数	男	223	219	221	663
	女	138	143	140	421

（定時制）

		1年	2年	3年	4年	小計	合計
学級数		3	4	3	3	13	40
生徒数	男	39	49	61	43	192	855
	女	34	45	33	24	136	557

2 年間行事予定

（全日制）

4月 始業式、入学式、陸上記録会 6月 文化祭
7月 合唱コンクール、夏季休業 9月 体育祭 3月 卒業式

（定時制）

4月 始業式、入学式 6月 文化祭 7月 球技大会
10月 体育祭 3月 卒業式

3 進路の状況

	平成26年度		平成25年度		平成24年度		
	全日制	定時制	全日制	定時制	全日制	定時制	
卒業者数	358	85	357	76	352	63	
進学	4年制大学	229	0	199	4	205	7
	短期大学	0	1	1	2	0	1
	専門学校・各種学校	0	23	2	14	0	15
就職	0	22	0	17	0	11	
その他・進学準備等	129	39	155	39	147	29	

V 業務運営に関する評価

1 平成27年度の学校目標

- 1 グローバル人材、次世代リーダーを育成する多様で柔軟な教育の展開。
- 2 次世代リーダーとして、心豊かで他者を思いやる人間性、望ましい社会性の育成。
- 3 教科指導をより充実させ、「確かな学力」を身に付けさせるための指導実施。
- 4 一人ひとりが、将来を見すえ、主体的に進路実現できる生徒の育成。
- 5 地域との協働・連携による開かれた学校づくりの推進。
- 6 アドバンス校として、教育環境を一層整備するとともに信頼される学校づくりを推進し、事故・不祥事の防止を徹底する。

1 平成27年度の学校目標の評価

平成27年度すべての学校目標に対して、評価の観点から達成されたと評価する。

なお、個別の改善方策については次のとおり

- 1 全日制については、グローバル人材、次世代リーダーを育成する多様な教育をさらに発展させていく。
定時制については、職員の指導体制の確立や教務基準の徹底が課題である。

- 2 全日制については、社会の中で他の模範となる行動ができるよう、逞しさと優しさを育てていく。
定時制については、教育相談コーディネーターを活用した他機関との連携を模索しなければならない。
- 3 全日制については、授業研究会等を充実させ、さらなる組織的な授業改善を推進していく。
定時制については、教科会での授業研究を体制化させたい。また、共通テスト等による授業改善も進める必要がある。
- 4 全日制については、生徒一人ひとりのニーズをふまえ、きめ細かい進路支援を継続する。行事、部活動にも全力を尽くしながら、集中力を高める指導を学校全体で共有する。さらなる実績の向上に努めていく。
定時制については、進路支援の年間計画、他機関との連携計画をグループ主体で進めていく。
- 5 全日制については、地域に貢献する活動を充実させ、HPの充実など効果的に広報活動に生かしていく必要がある。
定時制については、情報発信の効果が上がるよう、HP掲載内容を計画していき、さらに情報発信を活性化させる。
- 6 事故・不祥事防止の徹底については、今後も不断の努力を継続する。
全日制については、防災対策については、生徒・職員の防災意識をより向上させるよう工夫していく。
定時制については、命に係わる防災訓練への生徒の参加状況は課題である。

連絡先（電話番号）

0466-26-4151